

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 シルビアンゆらら

保護者等数(児童数) 14名 回収数 13名 割合 92 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	13					室内外で安全に楽しく活動できるように活動スペースを確保	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	12			1	職員が皆明るくて話しやすい	指定基準に職員を配置している。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	12				1 建物の劣化が少し気になる	バリアフリー等の設備に関して、十分ではない箇所がある。安全に過ごせる様に必要な部分は修繕する等も検討する。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	13					活動後の清潔や寝具や玩具等を洗浄し清潔を保っている。必要に応じてマット等を活用し安全に過ごせる様な環境設定に努める。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	13					定期的に子どもの発達状況を確認し支援計画に入れている。周知に努める。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	13					ガイドラインに示された内容に添ってご家族が支援をイメージしやすい様に具体的な説明に努める。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	13					定期的に支援計画を見直し、ご家族に課題設定や内容、支援方法の説明を行い同意を頂いている。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	13					年間のプログラムを立て、子ども達の興味・関心に合わせて活動を設定していくように努める。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	1	1	9	感染対策	コロナウィルスによる影響を踏まえながら今後地域の保育所等と一緒に活動する機会を検討する。	
適切な 支援の 提	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	13					利用契約時に説明を行っている。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	12	1				定期的に支援計画を見直す事で発達段階に合わせた計画になる様に努める。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	10			3		研修等を通じて専門性を高め状況に応じた支援ができるように努める。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13					質問したことに対して迅速に対応	家族や関係機関と子どもの状況に関して情報共有し、課題を共通理解できる様に努めている。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	11	1			1	不安や心配事があっても気持ちを汲み取って頂きアドバイスを頂いている	本人やその家族も含めて、育児に関する助言や相談ができるように努める。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3	1	3		6	・感染対策 ・LINEでのやり取りができるのが良い	コロナウィルスの影響があり開催していませんでしたが、状況をみながら計画する。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
供	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	13				相談窓口を明確化し、保護者に周知できる様に配慮する。 相談があった場合には迅速かつ適切に対応できる様に努める。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	13			LINEでやり取りができるのでコミュニケーションがとりやすい	今後もお便り帳やLINE等を継続する。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	11	1		1 ・新聞や日中の様子等をアルバムを作成して頂き感謝。自宅ではみられない表情も沢山あり嬉しい。 ・写真が沢山掲載されており毎回楽しみ。	通信を配布し活動内容や行事の様子を伝えるように努める。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	13				重要事項の説明の際に丁寧に説明を行う。
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	9	1		3 訓練実施は不明	児童個別の緊急時対応に加え全体的な訓練ができるように努める。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	7	1		5	年間を通じて定期的な訓練を行う。訓練実施の際には通信等で周知できる様に努める。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	13			・毎日お迎えが来ると嬉しそうにニコニコしている。 ・行くよ。と言うと楽しみにウキウキしている。	子どもが安心・安全に活動でき期待を持って参加できる様に工夫する。
	23	事業所の支援に満足している	13			親の勤務時間に合わせて送迎して頂き感謝。	今後も、ご家族からのご意見を踏まえより良い支援が提供できる様に努める。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。